

おかげさまで60周年



貴 峯 だ よ り

題字：理事 金田 和子

第 155 号 創立60周年記念号

発行者 (福)神奈川県厚生協会
 理事長 岩瀨 壽郎
 E-mail : kihoso-w@vesta.ocn.ne.jp

住 所 平塚市達上ヶ丘1-9
 電話 0463(31)0617(代)

印 刷 貴峯荘ワークピア 印刷科
 電話 0463(35)6170(直通)
 E-mail : insatsuka@kihoso.net



瑞彩 赤富士魁雲：鎮西 直秀

創立六十周年を迎えて

理事長 岩瀨 壽郎



社会福祉法人神奈川県厚生協会が昭和33年6月12日に設立認可され60周年を迎えることができました。こうして60周年の今日を迎えられましたことは、関係行政機関の方々、諏訪町会、富士見地区社協をはじめとしたボランティアの皆様、そして多くの皆様のご指導、ご支援の賜物と心から感謝申し上げます。

設立当初の法人は、事業を運営するためには甚だ貧弱であり、唯一の頼りは神奈川県からの土地・建物の無償貸与であったようです。

改めて設立当時の施設運営の歴史をひも解くと現在の厳しさとは次元の違う、想像もできないような大変さが垣間見えます。こうした先人達が将来に希望を繋いできたことがやっと60年の時を経て、少しは実現できたかと思うと感慨深いものがございます。

社会福祉法人設立に必要な財産として、基本財産百万円以外はすべて借りでスタートした法人ですが、建物については、順次県から買い取り或いは新たに建設することで、法人の財産としてまいりました。平成22年には、近隣の平塚市の土地を購入し、生活介護事業所、共同生活援助事業所(グループホーム)を開設しました。平成28年には、必要に迫られ伊勢原市の岡崎地区に貴峯荘第2ワークピア(就労継続支援事業所)を開設する等の事業展開をしてまいりました。そこで唯一残されていたのが、法人本体の土地(5,529㎡)でありました。毎年神奈川県に土地の無償貸与の申請をし、その都度、有償貸与か購入のお声掛けを頂き、平成28年度に具体的な売却額が提示されたことを機に、理事会、評議員会のご意見、ご判断を戴き購入することができました。

法人としては、利用者の高齢化、重度化をはじめとした多くの課題への対応、更には時代の要請に沿った施設運営を心掛け、70周年に向かって精進をしております。関係各位のますますのご理解とご協力をお願い申し上げます。

法人設立60周年、心からの

お祝いを申し上げます



評議員 落合 文雄

この数年来、法人の施設整備の進展には実
 めざましいものがあります。決して豊かとはい
 えなない財政事情にあっても法人独自の工夫と地
 域情報を捉え、重要な障害者支援拠点づくり
 に取り組んでこられた、法人執行部の努力を称え
 たいと存じます。

法人の職員の皆様に期待することは、この整
 備された福祉施設の機能を駆使し、利用者支援
 の専門スキルと取組みの体制をしっかりと確立し
 ていくチームづくりです。個々の利用者支援の
 目標と支援の到達点を座標軸に、更なる高みを
 利用者と共に目指していただきたい。そのよう
 な取り組みを部門ごとにチーム化することで、
 成果を発表しあい検証する繰り返しの競争の中
 で、支援の専門性を培っていただきたい。

職員と利用者の方々の皆様のご活躍を応援して
 おります。



貴峯荘に教えられたこと



理事 小出 茂

1980年代なかばの思い出です。

貴峯荘では何かの記念事業として、職員や利
 用者の活動状況をいきいきと発表する大会をす
 ばらしい演出で開催されました。演出と司会を
 担当されたのは、東京・新宿に本拠をもち活躍
 されていた「身障友の会」の片岡みどりさんで
 した。

それを伝え聞いた私はとびつきました。今ま
 でに知っている催しとは全く違っていたからで
 す。ともすれば表彰式典と記念講演に終ってし
 まうようなものでなく、実際に活動している当
 事者に舞台に登場してもらい、可能なかぎりの
 手段を使ってその状況を紹介すると共に熱く
 語ってもらおうのです。

当時、主催の社会福祉大会を担当すること
 になったばかりでしたが、貴峯荘の担当者にお
 願いして、片岡みどりさんと連絡をとることが
 できました。そこから出演者の発掘と調整の苦
 難の道が続くのですが、片岡さんと男性演出家
 へ依頼して、市民センターホールで上演するこ
 とができました。

その後、何年も続くのですが、もちろん、貴
 峯荘の職員と利用者の方々にも出演していただ
 きました。

このような新しい発表の場を企画された当時
 の役職員の皆様に敬意を表します。

神奈川県厚生協会60周年記念誌に寄せて



医療法人社団久保田整形外科医院院長 嘱託医 久保田 巨

この度、神奈川県厚生協会が60周年を迎えられ、ここに記念誌が
 発行されますことを心からお祝い申し上げます。

当法人の前身は終戦後傷痍軍人の職業更生を目的に開設され、そ
 の後昭和33年に神奈川県厚生協会を設立されてから常に時代の要請
 にこたえながら、疾病・障害の変化に対応し障害者に寄り添って地
 域の福祉に貢献されてこられました。そして現在も障害者の個々の
 特性に応じた介護・訓練・医療等の支援を行ってまいります。

私がこの貴峯荘の機能訓練会で仕事をさせて頂くようになったの
 は、平成元年に整形外科病院を開業してから間もなく、以前一緒に
 仕事をしてきた平塚共済病院整形外科部長、安竹先生の要請がきつ
 かけであります。当初は一般の人々の整形外科疾患を中心に診療し
 てきたため、治療あるいは生活指導に対しかかなりの戸惑いがありま
 した。しかしこの機能訓練会では「何が必要なか」「どうすればよ
 いのか」「将来的にはどうなのか」など彼らが生活あるいは作業をし
 ていく中での問題点が問われ、私自身自問自答しながら、理学療法
 士、看護師、担当の支援員の方々と一緒に話し合いながら進めてま
 いりました。リハビリテーションが意図する。「身体的、精神的、社
 会的障害を持つ人の、機能、能力、社会生活の回復や促進を目的に、
 多職種が連携し援助する」ことを、少しでも実践できたのではない
 かと考えています。

神奈川県厚生協会が歩んでこられた歴史は、リハビリテーション
 の理念「障害者が人間らしく生きる権利の回復」の追及そのもので
 あり、地域の福祉に対して大きく寄与されております。そのことに
 対して敬意を称するとともに、私自身大変感謝しております。
 貴施設の益々の発展を祈念申し上げます、お祝いの言葉とさせていた
 だきます。

創立60周年に寄せて



平塚市議会議員 評議員 片倉 章博

社会福祉法人神奈川県厚生協会創立60周
 年誠におめでとうございます。協会の前身
 は、昭和20年の終戦の年に傷痍軍人の職業更
 生を目的に、平塚総合作業所として開設され
 昭和33年に県立施設から社会福祉法人を設立
 されたと伺っています。私自身、地域の施設
 として諏訪町会や富士見地区社会福祉協議会
 としてのかかわりから評議員として携わるこ
 とになり利用者さんの日々の生活やコミュニ
 ティーの一環としてそば打ちの体験やお寿司
 の実演食事会また、貴峯荘夏祭り等への参加
 により常に理事長・役員・職員の皆様が利用
 者の立場になり運営されていることに共感し
 ている所です。また、現外務大臣河野太郎衆
 議院議員が国務大臣の折、国会見学をされ名
 物の国会カレーを美味しく頂いたと伺ってい
 ます。

近年では、貴峯荘湘南の丘、共同生活援助
 事業所 第一貴峯館、貴峯荘第2ワークピア
 を開設するなど、常に求められるサービスの
 提供と拡充に環境整備を進められ、これから
 も障害者の方々の働く場を確保するとともに
 施設職員の皆さんが一丸となり「安心」「安
 全」な定住拠点を地域社会との「連携」「交流」
 を基に築かれていくことを「祈念し」ごあいさ
 つに代えさせて頂きます。

貴峯荘法人化60周年を祝して



諏訪町会会長 稲毛 文雄

当町内達上ヶ丘にある貴峯荘が法人化されて六〇年
 と聞き、一口に六〇年は半世紀の長きにわたり障害
 者の自立のための施設を維持する事は施設を管理する
 方々の並々ならぬ献身的なご努力があったから現在に
 至っていると思います。

身体の不自由な方々が一つの施設内でお互いに励ま
 し合い自立のために努力され、施設内の作業場で仕事
 をされている事に、敬意を表わしたいと思います。

近年貴峯荘の施設も伊勢原市内岡崎地区や中里地区
 にも施設を拡大し、充実した施設作りにより入居者が
 一段と活気ある生活が出来るかと思えます。

同じ町内に平塚金属工業と云う会社がありますが戦
 時下に傷痍軍人援護のため創設された平塚自動車部品
 製作所で平塚傷兵工場とも言われた。戦場で傷つき傷
 害を持つ人々のためトヨタ自動車社長豊田喜一郎氏が
 傷痍軍人の生活安定を図るための働く場所作り軍部
 に話しを持って行った際に賀陽宮恒憲王妃敏子様と大
 久保子爵夫人敏子様、中山公爵夫人お三方は九条家の
 姉妹の関係から、賀陽宮家が聞き、大久保家の土地が
 良いのではないかと工場としたそうです。(高橋克巳様
 談)

当時貴峯荘から工場に働きに来ていた人もいたよう
 です。この工場は平塚市の福祉事業の先端となり、米
 軍進駐の際に工場見学に見えたそうです。

貴峯荘六〇周年を心からお詫び申し上げます、益々のご
 発展をご祈念申し上げます。

傷痍軍人の支援から始まった

神奈川県厚生協会



監事 三田 昌也

昭和20年代、中里のわが家の前を傷痍軍人が歩いていく
 のをよく見かけた。町の方へいくのだろう。

当時、傷痍軍人など下肢の不自由な人たちのための装具は、
 大戦後間もない物資が足りない時代で、多分粗末な金属製
 だったと思う。

歩くたびに金属同士がぶつかったり、こすれる音がした。
 体に密着する部分も痛かっただろう。近距離を移動するの
 も大変だったと思う。

後で分かったことは、大戦で傷ついた若い人たちが社会
 復帰するための授産作業所で訓練を受けていたのだった。
 すぐ近くに宿舎があった。

この授産作業所は、昭和24年、身体障害者授産施設「県
 立平塚貴峯荘授産所」の開設につながり順次、現在の多機
 能大規模施設神奈川県厚生協会へと引き継がれていった。

〇〇年前、貴峯荘を訪ねたことがある。
 玄関ホールに職員が横一列に並んで仕事をし相談に応じ
 ていた。また下肢の不自由な人が上の階へ行くための長い
 緩やかなスロープがあった。

時代が変わって、現在の建物は、エレベーター付きのマ
 シンション風で、利用者は生活しやすい環境にある。職員の
 支援を受けながら、入所、通所、生活介護、就労継続支援
 など障害者の受け皿は豊富で、さらに年間を通じて、映画
 会、卓球、カラオケ、七夕まつり、夏祭りなど多彩なイベ
 ントがあって、生活を豊かに過ごしていると思う。

神奈川県厚生協会が、今後様々なニーズに応じて発展し
 ていくことを期待しています。

創立 60 周年に寄せて



祝貴峯荘 60 周年 !!
私は、入職してようやく 6 年になります。
60 年…人と言えば還暦。途方もない時間だと思えます。そして、その歴史とともに時間を過ごしてきた入所者の方々も多くいらっしゃいます。
その歴史の中で自分がかかわり今後さらなる支援の架け橋となつて、いつまでも活気のある施設であるよう力を尽くしたいと思っています。

貴峯荘 久保田恵子



福祉施設勤務を振り返り
平成 13 年に入職し定年も迎えられ、現在、嘱託看護師として働かせて頂いております。これまでに様々な出来事や思い出が沢山ありましたが、一重に理事長さん、また職員の方々にはお世話になり、色々勉強させて頂き感謝の気持ちでいっぱいです。
理事長さんから永年勤続表彰にて、感謝状と記念品も頂きました。
又、勤続 15 年神奈川県社会福祉協議会表彰を頂く事もでき、病院勤務から福祉施設へ転職し私にとっては大きな財産を頂き一生の思い出になりました。
大勢のご利用者と一緒に過ごせ働けた事の幸せ、個々の障害を乗り越え様々な思いを抱きながら生活の場を大切に過ごされています。ご自分のニーズにあった生き方が充実しているようにも思えます。これからも一層のご利用者の健康をお祈りすると共に、働ける事の幸せを感じながら精進して参りますので、宜しく願い申し上げます。

健康管理 岡村トクミ



創立 60 周年 心よりお祝い申し上げます。私は湘南の丘の開設と同時に入職し、今年で 13 年目になります。50 周年 60 周年と 2 回の節目を祝うことが出来てとても嬉しく思います。私は、福祉の仕事に関しては湘南の丘が初めてで覚えることも多く、失敗と反省を繰り返す。自分に自信がなくなるときがあり、続けられるか不安でしたが気付けば、あっという間に 13 年が過ぎていました。利用者の皆様やスタッフが支えてくれたおかげで続けてこれたと思っています。夏祭り、クリスマス忘年会、七夕見学、お花見等々たくさんの思い出を通じいつも見せてくださる笑顔、そして「がんばってね」「ありがとう」の言葉。私はいつもその言葉に活力をもらい、支えられてきました。本当に利用者の皆様には感謝しています。仕事については未だに完璧ではなく、反省を繰り返すこともありますが、同じ時間を過ごすなら、暗い顔をしているよりも笑顔でいよう、という思いと、昨日よりも今日、今日よりも明日へと少しでも良い仕事ができるようにと、日々考えながら頑張っています。

そして 10 年後の 70 周年も、皆様と一緒に祝いすることができたらと思っています。
貴峯荘湘南の丘 横溝 裕子



法人創立 60 周年おめでとうございます。平成 21 年に新卒で採用して頂き、手厚いご指導や、施設行事、たくさんの研修に参加しながら、湘南の丘などで働いてきました。入社してすぐは、仕事を覚えるのに必死の毎日でした。先輩方に指摘を受けることもあり、時には褒めてもらって自信をつけながら仕事を続けてきました。今、自分がこうして新人指導や、職員をまとめたり、利用者の皆さんの声を吸い上げる番になり、今後は法人のために尽くす人材にならなければとつくづく思う毎日です。今後はより一層、法人のために尽力していきますので、よろしく願いします。

貴峯荘湘南の丘 鈴木 愛



法人創立 60 周年おめでとうございます。
平成 6 年に入職していつの間にか古株になってしまいましたが、まだまだ色々勉強しなければならないことがあり日々奮闘中です。
周りの利用者・職員の皆様には大変ご迷惑をおかけしていますが、皆さん温かい目で見守ってくださるので私のような未熟者でもこれだけ長い期間勤めていることが出来てると痛感しています。
これからは法人の伝統を後輩たちに伝えていけるように、また自分の経験を少しでも役立てられるように努力していきたいと思っています。
貴峯荘ワークピア 石垣佳孝



在職 40 年で思い出のこと。
昭和 48 年 8 月、厚木市七沢に『神奈川県総合リハビリテーションセンター』が開設されました。貴峯荘は、そのリハビリセンター内のクリーニング業務を受託することになり、神奈川県リハビリテーション病院内の洗濯室に出張所を設置し貴峯荘から出張作業でクリーニング業務を行っていました。
その後、昭和 52 年 4 月に出張所が法人の収益事業所『厚生協会クリーナーズ』となり、私は、その『厚生協会クリーナーズ』で昭和 53 年 4 月採用され今日まで長期に勤めることができましたことを感謝します。厚生協会クリーナーズでは、リハビリセンター内の病院・施設のクリーニング、コインランドリーの運営を行っていました。働くメンバーは、七沢学園の卒業生 7~8 名を含め、多い時には 20 名を超える人員で業務を行い、日々活気に満ちていました。長い間には人手不足の時もあり貴峯荘から応援に来てもらったり、作業場が改修工事で使用不可能になった際には、夕方 5 時から貴峯荘クリーニング科の作業場を使用させて頂き、1 か月の間、平塚・七沢間を往復して作業を行ったことを思い出します。厚生協会クリーナーズは、平成 29 年 3 月に神奈川県リハビリ病院の建て替えに伴い事業廃止となりましたが、その業務と人員は平成 28 年 6 月に開所した貴峯荘第 2 ワークピアに引き継がれ、私も新たな場所で障害のある方たちと共に作業を行っています。第 2 ワークピアで働く利用者の皆さんがクリーニングの仕事に自信を持ち自立の力になること、そして、共に働く仲間として怪我無く、健康で作業が出来ることを大切にしながらこれからも頑張っていきたいと思えます。
貴峯荘第 2 ワークピア 山口 文子

創立 60 周年に寄せて



私は、貴峯荘に来てから八年程木工に従事し湘南の丘へ移りました。気づけば歳も 70 を過ぎ何回か干支を数えたことでしょうか。
外出したときに見かけた知人の家があるの間に無くなっていたり、つい最近で足の痛みから立つことができなくなることがあったりと、月日の流れを感じる感じがしばしばです。
私個人としては、行事に参加することは殆ど無いのですが、平成 22 年に行った東京ドームでの野球観戦は今でも思い出に残っています。
これからも平穏で健やかに過ごせれば良いと思っています。
最後に法人 60 周年おめでとうございます。
貴峯荘湘南の丘 加村 孝



法人創立 60 周年おめでとうございます。私は貴峯荘入所後、組立軽作業で、ボールペンの組立、縫製班でボタン付けの作業を行っていました。実は、年をとったら老人ホームに入るつもりでいたが、湘南の丘が設立したので、入所して今に至ります。湘南の丘ができるまでは、老後の心配をしていましたが、今となっては住み慣れた愛着ある場所で、生活が続けられていることを幸せに思います。
今後も、自由気ままに出かけたいところに出掛け、言いたいことを言って自分らしく生活していきたいと思っています。理事長をはじめ、職員の皆さんこれからも宜しくお願いします。
貴峯荘湘南の丘 御守 享子



60 周年、すごいですね。私が貴峯荘に来たのは 20 歳のころだったかな。あれから 50 年近くになりますが、よくがんばってきたと思います。作業では木工が好きでした。今では体が衰えてとても大変ですが、まだまだ仕事をしたいと思っています。行事もにぎやかで、旅行も楽しいものでした。富士山でのお弁当が記憶にあります。入所できて本当によかったです。
そして 70 周年も楽しみにしたいと思います。
貴峯荘 片岡又二郎



貴峯荘 片岡又二郎



60 周年おめでとうございます。私が入所してから、もう長い年月が過ぎました。思い出すのは、餅つきやクリスマス、そして夏祭りでお好み焼きを食べたことです。私は皆と騒いでいれば、いろいろなことを忘れられるので、どこに行くのも楽しみです。
これからの自分に思うのは、年齢なりにがんばる事です。誰もが命を大切にしてほしいし、命ある限り、楽しく生きていけたらいいと思います。
貴峯荘 加藤 宮子



貴峯荘 加藤 宮子



入所してから早いもので 40 年余りが経ちました。今までにいろいろな事がありましたが、一番の思い出はサークル活動です。ぼくは、ソフトボール、卓球、習字、将棋、アーチェリーなど様々な活動をやってきました。その中でも、将棋は 10 回中 3 回も優勝できて、とてもうれしかったことを覚えています。
それと、相模原への引っ越しがとても大変だったのを思い出します。
これからの目標は、半日の作業時間の中でやれるところまで一生懸命やる事です。仕事は毎日楽しく行なう事を大切にしています。これからもよろしくお願い致します。
60 周年、お祝い申し上げます。
貴峯荘 木田邦男



貴峯荘 木田邦男

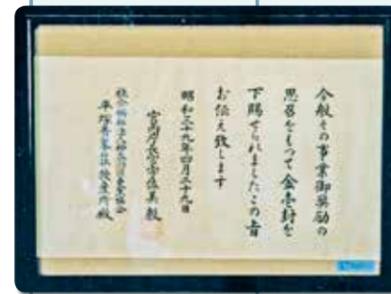


法人創立 60 周年おめでとうございます。私はこの年を迎える事を楽しみにしていました。色々な人と出会い、別れもあったけど、全ての事が走馬灯のように心に浮かびます。
楽しかった夏まつりやカラオケ大会、サークル活動で色々教えて頂きました。
積極的に参加する事で声も出しやすく分かり易くなり、散歩や花見など皆と一緒に外出する事がステキな思い出となり喜びに感じています。
今後も地域支援センターや湘南の丘の短期入所を通して、皆さんと交流をしていきたいです。そして、今後の法人の更なる発展をお祈り申し上げます。
地域支援センター 芹澤 妙子



地域支援センター 芹澤 妙子

1958	1959	1960	1961	1962	1963	1964
昭和33年	昭和34年	昭和35年	昭和36年	昭和37年	昭和38年	昭和39年
3月1日 社会福祉法人認可申請 理事長 梅崎英雄 6月12日 社会福祉法人設立認可 この日を社会福祉法人神奈川県厚生協会の創立記念日とする。 9月1日 身体障害者福祉法による収容委託施設として指定される。 〔公費による入所委託開始〕 縫製・洗濯・竹工作・室内装飾・造花・印刷 利用者定数40名	造花作業を廃止・印刷部の設備拡充	県が浴場と食堂の改修工事実施	7月 法人3周年記念懇談会 12月 鉄筋二階建て宿舍建設着工	7月 鉄筋二階建て宿舍完成 利用者定数80名に増 作業棟二棟工事着工	5月 利用者の父母の会発足 佐藤医師に嘱託医委嘱 3月 作業棟二棟完成 A棟木工・印刷 B棟洗濯・木工	4月29日 ご下賜金一封受領 8月 竹工作部自家営業のため外部移転 10月 第一回処遇検討会の開催
○身体障害者福祉法改正（社会福祉法人施設へ身体障害者の公費による入所委託開始） ○身体障害者職業訓練所（校）設置 11月1日 1万円札発行 12月23日 東京タワー完成	○国民年金法公布（国民皆年金制度発足） ○最低賃金法公布 4月10日 皇太子さま・正田美智子様ご成婚 12月11日 三井三池成鉱・三井争議始まる	○福祉年金の支給開始 ○身体障害者雇用促進法公布 6月15日 安保阻止統一行動国会デモ 9月10日 カラーテレビ放送スタート	○児童扶養手当法公布 ○拠出制国民年金の支給開始（障害・母子年金） 8月12日 堀江謙一氏日本人初のヨットでの太平洋横断成功	○重度身体障害者更生支援施設の新設 ○国立久米法病院初のアルコール依存者の特別病棟を開設 4月 公営住宅に「身体障害者」枠を設定 8月15日 第一回全国戦没者追悼式挙行政 11月22日 ケネディ大統領暗殺	○第一回全国身体障害者スポーツ大会岐阜県で開催 ○身体障害者（者）実態調査実施（一六万四千人と推計） 7月29日 沖縄から米軍機、ベトナムに爆撃開始	○雇用対策法公布 ○敬老の日が国民の祝日になる 2月4日 全日空ボーイング727型機東京湾へ墜落 133人全員死亡 ○身体障害者福祉法改正（内部障害の認定・家庭奉仕員の派遣・施設通所制度の創設等） 4月5日 警視庁（二一九番）を新設



社会福祉法人神奈川県厚生協会 六十年の歩み

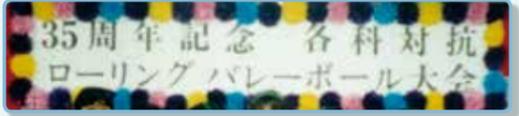
1965	1966	1967	1968	1969	1970	1971	1972
昭和40年	昭和41年	昭和42年	昭和43年	昭和44年	昭和45年	昭和46年	昭和47年
1月 内山知事施設の視察 作業機械の整備 クリーニング作業用（プレス機・乾燥機・ボイラー・コンプレッサー） 木工作業用（昇降盤・リフター） 縫製作業用（高速動力ミシン）	7月 仏国で開催の国際身障スポーツ大会に日本初の参加	6月 本館竣工落成式 平塚貴峯荘授産所を「貴峯荘職業更生センター」と名称変更し、入所定員90名、通所定員10名とした	6月 法人設立十周年記念事業開催	4月 第一回身体障害者合同結婚式進行 貴峯荘から2組のカップル誕生	5月 第二回身体障害者合同結婚式進行 貴峯荘から1組のカップル誕生 7月 国際ストーク・マンデビル車椅子競技大会（英国）に利用者の大田誠一さん参加し 金メダル獲得 11月 梅崎英雄理事長辞任。高木政信理事長就任	県が全国に先駆け身体障害者専用住宅を平塚市内の横内団地に建設。 貴峯荘利用者十世帯が入居	4月 父母の会「貴峯荘親交会」へ名称変更 8月 オーストラリアで開催された世界リハビリテーションシンポジウムへ 福島・舟木部長が出席
○第一回全国身体障害者スポーツ大会岐阜県で開催 ○身体障害者（者）実態調査実施（一六万四千人と推計） 7月29日 沖縄から米軍機、ベトナムに爆撃開始	○敬老の日が国民の祝日になる 2月4日 全日空ボーイング727型機東京湾へ墜落 133人全員死亡 ○身体障害者福祉法改正（内部障害の認定・家庭奉仕員の派遣・施設通所制度の創設等） 4月5日 警視庁（二一九番）を新設	○身体障害者福祉法改正（更生訓練費の支給開始） 7月 郵便番号制実施 12月10日 川端康成氏ノーベル文学賞受賞	○身体障害者福祉法改正（更生訓練費の支給開始） 7月 郵便番号制実施 12月10日 川端康成氏ノーベル文学賞受賞	○身体障害者職業訓練校の整備 ○心身障害者扶養共済制度の開始 5月26日 東名高速道路36キロ全線開通 7月20日 アメリカ宇宙船アポロ11号人類初の月面着陸	○心身障害者対策基本法公布 ○手話奉仕員養成事業の開始 2月11日 国産初の人工衛星「おおすみ」打ち上げ成功 11月25日 三島由紀夫劇団自殺	○車椅子利用者向けの公営住宅の設置 ○身体障害者福祉法改正（身体障害者療養施設の新設・警備機能障害の認定） 8月 主要国、アメリカドル変動相場制へ移行 10月1日 第一銀行・日本勧業銀行が合併し第一勧業銀行新発足	○身体障害者福祉法改正（身体障害者療養施設の新設・警備機能障害の認定） 2月3日 冬季オリンピック札幌大会開催 3月15日 山陽新幹線（新大阪・岡山間）開業 9月29日 日中国交正常化（第一次田中内閣）



S 43 10周年記念会 本館玄関にて記念撮影

1982	1981	1980	1979
昭和 57 年	昭和 56 年	昭和 55 年	昭和 54 年
<p>6月 利用者の旅行を4班 (佐渡島、八ヶ岳山麓、焼津、別府)に分け実施。</p> <p>3月 「NHK厚生文化事業団」から 奨励賞受賞</p>   <p>S 57.6.12 佐渡の旅 朱鷺の郷にて</p>	<p>11月 10月 利用者の作業中の災害補償制度の制定 国際障害者年に相応しく盛大に文化祭実施</p> <p>5月 正面玄関前の庭園を整備</p> <p>6月 利用者の旅行を3班 (北海道、神戸ポートピア、山中湖)に分け実施。</p>  <p>S 56.6.19~20 北海道川湯温泉にて</p> 	<p>11月 日本テレビ「愛は地球を救う」より、リフト付きバスが寄贈</p> <p>3月 第1施設長を理事長が、第2施設長を常務理事が兼務していたのを専任の施設長を配置</p> <p>10月 韓国の開催の汎太平洋リハビリテーション会議に綾野次長と永野科長が出席</p>	<p>10月 韓国の開催の汎太平洋リハビリテーション会議に綾野次長と永野科長が出席</p>
<p>6月23日 東北新幹線開業 11月15日 上越新幹線開業</p> <p>○国際障害者年推進本部(総理府)「障害者対策長期計画」策定 ○障害についての用語整理に関する法律公布 (つたは、おし、めくらの使用禁止)</p>	<p>○国連で一九八一年を「国際障害者年」に制定 ○中央心身障害者対策協議会は12月9日を障害者の日と制定した。</p> <p>3月20日 神戸ポートアイランド博覧会開催 4月22日 マザー・テレサ来日 5月 中国残留日本人孤児初来日 7月21日 千代の富士第58代横綱に昇進 7月29日 英国チャールズ皇太子・ダイアナ妃結婚式</p>	<p>○在宅障害者サービス事業の実施 ○単身障害者の公営住宅入居可能となる。</p> <p>7月19日 モスワ、オリンピック開催(米・日・西独、ボイコット)</p>	<p>○国立身体障害者リハビリテーションセンターの開設</p> <p>6月28日 先進国首脳会議「東京サミット」開催 12月27日 ソ連がアフガニスタンに侵攻</p>

1978	1977	1976	1975	1974	1973
昭和 53 年	昭和 52 年	昭和 51 年	昭和 50 年	昭和 49 年	昭和 48 年
<p>6月 法人創立20周年記念感謝のつどいを平安閣で開催(午前式典、午後シンポジウム)利用者・職員・親友会会員190名で伊良湖ビューホテルに一泊旅行実施</p> <p>4月 重度授産施設開設と施設名称等の変更 ○身体障害者授産施設「貴峯荘第1職業更生センター」定員 入所55名、通所20名 作業科目 木工科、クリーニング科 ○重度身体障害者授産施設「貴峯荘第2職業更生センター」定員 入所50名、通所7名 作業科目 印刷科、簡易作業科 利用者が自主運営する「自治共済会」が発足する</p>	<p>4月 クリーニング科七沢リハ出張所を収益事業として「厚生協会クリーナース」と変更 同時に「身体障害者福祉相談室」を開設</p> <p>11月 高木理事長が藍綬褒章を受賞</p>	<p>5月~8月 利用者の旅行を四班(伊豆・京都・宮崎・能登)に分け行った。</p> <p>10月 入所定員を90名から95名に、通所定員を14名から20名に変更し、合計定員105名となった。</p>	<p>3月 増築工事完成し、利用者の処遇向上が図れた。</p> <p>4月 管理部、指導部、事業部の三部制とし、各部に部長を、各作業部は科として各科に科長を設置</p>	<p>7月 ケニアで開催された国際福祉会議に高木政信理事長出席</p> <p>10月 県予算で全館暖房、集会室・機械室建設、食堂・印刷作業所増設工事着工</p>	<p>8月 神奈川県総合リハビリセンターが厚木市七沢に開設され、そのクリーニング業務を受託し、出張所を設置</p> <p>9月 厚生協会創立十五周年を記念し「身障福祉感謝の祭典」を開催</p> <p>12月 利用者の宿泊忘年会を各都ごとに箱根大文字荘で実施</p>
<p>○日本テレビ初の24時間チャリティ番組を放送(募金額11億三千万円) ○身体障害者福祉バス(リフトバス)の使用開始 ○在宅重度身体障害者緊急保護事業の開始</p> <p>4月6日 池袋に日本一の高層ビル「サンシャイン60」開業 4月30日 植村直己氏大その単独北極点到達 5月20日 新東京国際空港(成田)開港 8月12日 日中平和友好条約調印</p>	<p>○全社協、全国ボランティア活動振興センター設置 ○日本人の平均寿命75歳、世界一となる。</p> <p>7月14日 日本初の静止気象衛星「ひまわり」打ち上げ 9月3日 読売巨人軍王貞治選手ホームラン世界記録達成、 第一回国民体育賞受賞(9月5日)</p>	<p>○社会福祉法人の経理規定準則の制定 ○身障者雇用納付金制度発定</p> <p>2月4日 戦後最大の獄事件「ロッキード事件」発覚</p>	<p>○国民年金法改正(スライド実施時期の繰り上げ) ○福祉手当制度・福祉電話の創設</p> <p>3月10日 新幹線博覧会まで開業 5月7日 エリサベス英国女王王寿喜白 7月20日 沖縄海洋博開幕</p>	<p>○重度身体障害者への自動車改造費助成制度の開始 ○第一回福祉施設近代化機器展開催</p> <p>3月10日 フェリシティー元日本兵小野田寛郎氏救出 12月10日 佐藤栄作前首相ノーベル平和賞受賞</p>	<p>○社会福祉法人神奈川県総合リハビリテーション事業団発足 ○老人福祉法施行、70歳以上医療費無料化 ○国鉄(現JR)シルバースーツ指定 8月8日 金大中氏拉致事件発生 10月22日 巨人V9達成 11月 オイルショックで政府緊急事態宣言 12月10日 江崎玲於奈氏ノーベル物理学賞受賞</p>

1995	1994	1993	1992	1991
平成7年	平成6年	平成5年	平成4年	平成3年
<p>10月 1月 時短検討会で検討を重ねた結果、労働時間・短縮一七二〇時間・四週七休で実施</p> <p>10月 福島県で開催された全国身体障害者スポーツ大会に簡易作業料金子一郎さんが出場、砲丸投げ・障害急歩で金メダル、銀メダルと活躍</p>	<p>10月 4月 利用者のサークル活動に新たに模型同好会が加わり14サークルと充実</p> <p>10月 遠近教養 理事長に就任</p>	<p>6月 1月 利用者大島信夫さんと福富知美枝さんの結婚式挙行</p> <p>6月 創立三十五周年記念行事開催</p> <p>理事長講話・記念品配付</p> <p>理事長杯・各科対抗</p> <p>ローリングバレーボール大会</p> <p>縫製科優勝！</p>	<p>（スロープ化・自動ドア設置）本館の内外装工事、配管工事を実施</p> <p>利用者の機能低下、車椅子利用者の増加に伴い玄関改修</p>	<p>10月 本館浴場、テイルーム、スプリングライナー工事実施</p>
				
				
<p>○精神保健福祉法の成立</p> <p>○障害者フリの策定</p> <p>1月17日 阪神、淡路大震災発生</p> <p>野茂英雄メジャーで大旋風</p>	<p>○障害者保健福祉対策本部の設置</p> <p>○障害者白書をはじめて発表</p> <p>3月 日本人女性初の宇宙飛行士向井千秋氏宇宙へ</p> <p>3月 年金改革改正法案が成立</p>	<p>○障害者対策に関する新長期計画の策定</p> <p>○障害者基本法公布</p> <p>5月 プロサッカー「リーグ」がスタート</p> <p>6月 皇太子さま・小和田雅子さまご成婚</p> <p>10月 屋久島と白神山地、世界自然遺産に登録</p>	<p>○身体障害者タクシー事業に介護型を追加</p> <p>○「国連・障害者の十年」終了</p> <p>3月 東海道新幹線に新型車両「のぞみ」登場</p> <p>4月 「湘南」ナンバー誕生</p>	<p>○障害者職業総合センター千葉市に開設</p> <p>○救急救命士法公布</p> <p>1月17日 湾岸戦争勃発</p> <p>9月 毛利衛氏NASAのシャトル「エンデバー」で宇宙へ</p>

1990	1989	1988	1987	1986	1985	1984	1983
平成2年	平成元年	昭和63年	昭和62年	昭和61年	昭和60年	昭和59年	昭和58年
<p>5月 2月 新作業棟竣工</p> <p>4月 定員変更（第一ノ入所30名 通所20名 第二ノ入所75名 通所20名）</p> <p>5月 付帯工事終了し、再整備計画建物関係完了</p>	<p>3月 居住棟竣工し、新作業棟二階建て工事着工</p>	<p>10月 8月 法人設立三十周年を記念して、利用者・家族・役員全員で長野県白樺湖に一泊旅行を実施 記念誌「三十年のあゆみ」を刊行</p> <p>8月 四階建居住棟建築工事着工</p> <p>10月 京都で開催された全国身体障害者スポーツ大会に木工科宇賀谷由花さんが出場し、走り幅跳びと400M走で銅メダルと活躍した</p>	<p>8月 4月 理学療法士指導による機能低下防止指導会開始</p> <p>8月 再整備計画が理事会で承認</p> <p>通産省の「ケアモデルルーム」を譲り受け、自立訓練棟として活用開始</p>	<p>3月 2月 県施設対抗卓上競技大会優勝</p> <p>3月 県から建物払い下げ、七月に移転登記完了</p>	<p>11月 8月 貴峯荘のあり方検討会の設置</p> <p>8月 納涼パーティー実施</p> <p>11月 文化祭実施</p>	<p>10月 高木政信理事長が辞任</p> <p>新理事長に稲垣直太就任</p>	<p>10月 6月 法人創立二十五周年記念夕食会を利用者、職員全員で平安園で実施。</p> <p>10月 群馬県で開催された全国障害者スポーツ大会にクリーニング科福留慎一郎さんが参加しソフトボール投げ・百M走で銀・銅メダルという成績をおさめた。</p>
							
							
<p>○身障者授産施設の複合利用（通所）制度の創設</p> <p>○身体障害者更生援護施設の入所措置権知事から市町村長に移譲</p> <p>10月22日 東西ドイツ統一</p> <p>12月2日 秋山馨氏日本人初の宇宙飛行士として初の「ユース」を宇宙へ</p>	<p>○重度身体障害者更生援護施設入所者の範囲拡大（内部障害）</p> <p>○全社協、小規模作業所のあり方についての提言</p> <p>1月7日 昭和天皇崩御 8日「平成」スタート</p>	<p>○労働基準法改正（週四十八時間）</p> <p>○世界ハビリテーション会議、東京で開催</p> <p>3月13日 高野トンネル開通</p> <p>3月17日 東京ドーム完成</p> <p>4月10日 瀬戸大橋開通</p>	<p>○社会福祉士及び介護福祉士法公布</p> <p>4月1日 国鉄が省営化、JRスタート</p> <p>10月12日 利根川進氏ノーベル医学・生理学賞受賞</p>	<p>○身体障害者福祉法改正（小腸機能障害の認定、短期入所開始）</p> <p>○障害者の住みよい町づくり事業の開始</p> <p>1月28日 ミス・スマイル「チャレンジャー」打ち上げ直後に爆発（無難に全員脱出）</p> <p>4月26日 ソ連・チエルノブイリ原発が爆発</p>	<p>○一人生八十型社会懇談会の設置</p> <p>○施設利用者の費用徴収基準のあり方答申</p> <p>3月17日 つくば科学博開催</p> <p>4月1日 電電公社、専売公社民営化</p> <p>8月12日 日航ジャンボ機、御巣鷹山に墜落</p>	<p>○身体障害者福祉法改正（膀胱・直腸障害の認定、福祉ホームの設置）</p> <p>○身体障害者更生援護施設の再編成</p> <p>5月 グリコ脅迫事件発生</p>	<p>○市町村社会福祉協議会の法人化の推進</p> <p>○身体障害者福祉基本問題検討委員会、具体策を答申</p> <p>4月4日 NHKテレビ「おしと」放映開始</p> <p>4月15日 東京ディズニーランド開園</p> <p>9月1日 大韓航空機撃墜事件</p>

2007	2006	2005
平成 19 年	平成 18 年	平成 17 年
<p>4月 通所授産施設「貴峯荘ワークピア」を障害者自立支援法の基づく 就労継続支援事業B型(定員40名)に移行 「地域支援センター」生活介護事業の定員を10名から20名に増員 平塚市地域生活支援事業「ケア付き住宅」の運営を平塚市の委託を受け開始</p>	<p>2月 障害者自立支援法移行対策委員会の設置 4月 障害者自立支援法成立 10月 障害者自立支援法に基づき「貴峯荘地域支援センター」を設置し、 デイサービス事業(定員15名)を生活介護事業(定員10名)に移行 福祉相談室が指定相談事業所の指定を受け相談事業としてスタート 「法人運営の基本方針」「施設運営の基本方針」「職員五つの信条」を策定</p>	<p>1月 貴峯荘居住棟・クリーニング棟大規模修繕工事実施 3月 「貴峯荘第1職業更生センター」廃止 4月 入所利用者が県立さがみ緑風園跡地から貴峯荘に戻る 身体障害者入所授産施設「貴峯荘」第2を名称変更(定員55名) 療護施設「貴峯荘湘南の丘」開設(定員52名) 短期入所(定員4名)併設 7月 デイサービスセンター(定員15名)、 大木 勉理事長逝去 理事長に高木正一郎 就任</p>
	 <p>H 17、4 月 療護施設「貴峯荘湘南の丘」開設</p>	
<p>○国連「障害者権利条約」署名 6月 厚生労働省が訪問介護事業所「コムス」の 介護事業所指定取消 7月 参議院選挙で自民党が民主党に大敗 10月 郵政民営化スタート</p>	<p>○障害者の雇用の促進等に関する法律の一部を改正する法律の施行 ○障害者自立支援法施行 4月 個人情報保護法施行 5月 フロ野球初のセバ交流戦スタート 11月 耐震偽造マンションが発覚</p>	<p>○社会保険審議会障害者部会(後の障害者保健福祉施策検討部会)の 中間とりまとめの発表 ○障害者自立支援法成立 4月 個人情報保護法施行 5月 フロ野球初のセバ交流戦スタート 11月 耐震偽造マンションが発覚</p>

2003	2002	2001	2000	1999	1998	1997	1996
平成 15 年	平成 14 年	平成 13 年	平成 12 年	平成 11 年	平成 10 年	平成 9 年	平成 8 年
<p>10月 身体障害者「療護施設」建設着工(平成17年1月竣工予定) 5月 入所利用者は県立さがみ緑風園跡地に仮移転 4月 通所授産施設「貴峯荘ワークピア」開所(定員40名) 3月 貴峯荘第2職業更生センター入所定員変更(60名)、通所部廃止 1月 身体障害者「療護施設」国庫協議(6月内定)</p>	<p>4月 授産科目の整理統合 授産4科体制(木工科・クリーニング科・印刷科・軽作業科)</p>	<p>8月 例年開催している納涼ふれあい盆踊りを夏まつりに拡大して開催 10月 新理事長に 大木 勉 就任</p>	<p>12月 新居棟のペランダ塗装工事実施 8月 利用者からの苦情、要望処理機関「さわやか運営委員会設置」 2月 居宅介護支援「貴峯荘介護援助センター」開設</p>	<p>3月 貴峯荘将来を考える会が貴峯荘の「将来のあり方」素案を策定</p>	<p>6月 40周年記念式典を挙行 4月 四週八休制の本格実施</p>	<p>10月 大阪市で開催された全国身体障害者スポーツ大会に印刷科員塚隆満さん、北村裕司さんが出場し、 貝塚さんが卓球で金メダル、北村さんが水泳・ピンバグ投げで金メダルと活躍</p>	<p>1月 土曜日を休みとした四週八休制を実施 9月 ニュージランドで開催された 世界リハビリテーション会議に 大木所長が出席</p>
						 <p>貴峯荘体育祭</p>  <p>大久保公園にて</p>	
<p>○身体障害者補助大法施行 ○身体障害者及び知的障害者の福祉サービスについて 「指圖書制度」から「支援費制度」に移行 ○特定障害者に対する特別障害者給付金の支給に関する法律施行 10月23日 新潟県中越地震発生</p>	<p>○12月 障害者基本計画を策定 5月 日韓共同開催ワールドカップ開幕 10月 北朝鮮拉致被害者5名帰国 ○障害者基本計画を策定</p>	<p>9月11日 米国、同時多発テロ勃発</p>	<p>○介護保険法施行 ○社会福祉の増進のための社会福祉事業法等の一部を改正する等の法律施行</p>		<p>2月 長野オリンピック冬季大会開催 3月 長野パラリンピック冬季大会開催</p>	<p>○知的障害者福祉法の改正 精神薄弱かつ知的障害への用語整理 ○介護保険法成立 3月22日 秋田新幹線「こまち誕生」</p>	

2018 平成 30 年	2017 平成 29 年	2016 平成 28 年	2015 平成 27 年
<p>2月 防犯カメラ設置（神奈川県補助金交付）</p> <p>4月 グループホーム第二貴峯館開所（平塚市中里・定員7名）</p> <p>5月 電気自動車購入</p> <p>6月 法人創立六十周年を迎える</p>	<p>12月 卓上競技大会 （オセロ）（ダブルス）優勝・はさみ将棋優勝・団体準優勝</p> <p>10月 業務改善の一環として、二十九年、三十年度の2カ年の事業として貴峯荘湘南の丘のベッドを3モーターベッドへ更新 それに伴い貴峯荘ワンモーターベッドを導入 印刷科でオフセット印刷機をオンデマンド印刷機（リコー ProC9100S）に更新</p> <p>3月 評議員選任・解任委員会設置（4月以降の評議員選任）</p> <p>4月 収益事業「厚生協会クリナース」廃止</p> <p>4月 新評議員就任</p> <p>6月 新理事監事の選任・就任</p> <p>9月 自立訓練棟取壊し</p> <p>9月 第三者評価受審</p> <p>10月 グループホーム第二貴峯館着工</p>	<p>11月 貴峯荘ワークピアクリーニング棟改修工事</p> <p>5月 貴峯荘第2ワークピア開所</p> <p>6月 印刷科にオンデマンド印刷機（リコー ProC7100S）を導入</p> <p>3月 法人創立以降施設敷地として神奈川県から借用していた土地（5.529㎡）を購入 平塚市中里266番地1他を（グループホームの一部敷地として）隣接地を購入</p>	<p>3月 貴峯荘第2ワークピア建設計画承認</p> <p>4月 貴峯荘湘南の丘開設十周年</p> <p>8月 貴峯荘第2ワークピア建設着工</p> <p>8月 貴峯荘居住棟エレベーター改修工事（取替）</p>
<p>○4月 障害者の雇用の促進等に関する法律の一部改正</p> <p>6月 米朝首脳会談</p> <p>7月 ロシアでサッカーW杯開催 日本ベスト16進出 西日本豪雨 最高気温更新 熊谷市41度（7月23日）</p>	<p>○4月 社会福祉法改正</p> <p>6月 14歳プロ棋士、藤井四段が29連勝</p> <p>6月 天皇退位特例法が成立、19年4月末退位、5月改元へ</p> <p>7月 九州北部豪雨</p> <p>10月 座間市のアパルトメントの解体発見</p>	<p>○4月 障害者差別解消法施行 障害者の雇用の促進等に関する法律の一部改正 熊本地震発生</p> <p>6月 18歳に選挙権</p> <p>7月 相模原障害者施設殺傷事件 リオデジャネイロ（ブラジル）五輪</p>	<p>○4月 北陸新幹線開業</p> <p>3月 生活困窮者自立支援法施行</p> <p>10月 TPP交渉が大筋合意</p> <p>外国人観光客激増 爆買いも</p>
<p>卓上競技大会で 獲得したカップ</p> 	<p>リコー ProC9100S</p> 	<p>H28.6月貴峯荘第2ワークピア開所</p> 	

2014 平成 26 年	2013 平成 25 年	2012 平成 24 年	2011 平成 23 年	2010 平成 22 年	2009 平成 21 年	2008 平成 20 年
<p>9月 「共同生活援助事業」第一貴峯館を定員7名で開設し、併せてサテライト型住居2名の事業も開始する 第二次中期行動計画策定 共同募金会の助成によりマイクログラス購入（20人乗） 「貴峯荘」の名称の由来である「富士山」の世界遺産登録を記念して五合目までバス登山</p>	<p>4月 「貴峯荘ケア付き住宅」の事業を廃止する</p> <p>3月 木下大サーカス横浜公演観覧</p> <p>4月 法人創立55周年を迎える</p> <p>6月 「貴峯荘ワークピア」就労継続支援事業B型の定員を20名に変更する</p>	<p>4月 障害者支援施設「貴峯荘」の定員を40名に変更する</p> <p>3月 障害者支援施設「貴峯荘短期入所事業」の定員を4名に変更する</p> <p>4月 貴峯荘地域支援センター「特定相談支援事業」を開始する</p> <p>職員倫理綱領行動指針・虐待防止マニュアル策定</p>	<p>7月 高木正一郎前理事長逝去</p> <p>4月 貴峯荘地域支援センターを「平塚市中里」へ移転する</p> <p>1月 障害者支援施設「貴峯荘湘南の丘短期入所事業」の定員を5名に変更する</p> <p>4月 「貴峯荘」身体障害者入所授産施設から施設入所支援、生活介護に移行する（定員55名）</p> <p>「貴峯荘湘南の丘」身体障害者療護施設から施設入所支援、生活介護に移行する（定員52名）</p>	<p>4月 「平塚市中里278番地1」の土地、建物を平塚市から購入し、建物の一部改修工事を行う</p> <p>読売巨人軍から招待を受け東京ドーム野球観戦</p>	<p>3月 居宅介護支援事業「貴峯荘介護援助センター」の事業を廃止</p> <p>4月 中期行動計画策定 湘南の丘日中活動棟と陶芸室完成</p>	<p>6月 法人創立50周年を迎える</p> <p>50周年を記念して、旗とバッジを作製</p> <p>10月 理事長に岩淵壽郎就任</p> <p>50周年記念小旅行（生命の星・地球博物館）</p>
<p>2月 ソチ（ロシア）五輪 世界文化遺産に「富岡製糸場」</p> <p>2月 ノーベル物理学賞（赤崎・天野・中村）</p> <p>2月 関東甲信を中心に2週連続の記録的な大雪</p> <p>4月 消費税8%スタート</p> <p>9月 御嶽山の噴火</p>	<p>○4月 障害者優先調達法推進施行 障害者総合支援法施行</p> <p>6月 富士山 世界遺産登録</p> <p>12月 特定秘密保護法成立</p> <p>障害者虐待防止法が施行</p>	<p>5月 東京スカイツリー開業</p> <p>7月 ロンドン五輪（7/27～8/12） ノーベル医学生理学賞（山中伸弥）</p>	<p>○障害者基本法の一部改正</p> <p>1月 日本、サッカー・アジア杯優勝</p> <p>3月 九州新幹線全線開通</p> <p>東京スカイツリー完成（634m）</p> <p>東北地方太平洋沖地震</p> <p>世界最大級の東日本大震災発生M9.0</p> <p>サッカー女子W杯でなでしこJapan 米を破り世界一、国民栄誉賞受賞</p>	<p>○12月 障害者等の地域生活を支援するための関係法律の整備に関する法律（整備法）交付 南アフリカでサッカーW杯開催日本ベスト16進出</p>	<p>8月 衆院選で民主党政権、政権交代へ 障がい者制度改革推進本部設置</p>	<p>8月 北京オリンピック開催</p> <p>ノーベル物理学賞（南部・益川・小林）、 ノーベル化学賞（下村脩）</p>
<p>富士登山御殿場サービスエリアにて</p> 	<p>貴峯荘短期入所施設50周年記念</p> 					 

新人職員紹介

- ①趣味
- ②長所（セールスポイント）
- ③仕事への意気込み

授産部印刷科

やまだ ひかる
山田 光

- ①自転車、自動車
- ②ポジティブなところ、ゆるいところ
- ③前向きに、適度にユルく、ガンバリマス

授産部印刷科

なかしま けんご
中島 賢悟

- ①映画観賞
- ②人見知りではなく、何事もポジティブな性格です。
- ③1日も早く仕事を覚え、ステップアップして行きたいと思います。

授産部クリーニング科

しまざき ひかり
嶋崎ひかり

- ①季節の植物を見に行く事
- ②中立的な思考
- ③職員の皆様と連携を取りながら、利用者の方々との過しやすい環境を作れたらと考えております。

授産部縫製班

ふるしようみ さこ
古庄美佐子

- ①ドライブ、スポーツ
- ②我慢強い
- ③初めての仕事なので、覚える事が沢山あると思いますが、頑張ってお覚えたいと思います。よろしくお願いします。

第2ワークピア

くまさか のぶひろ
熊坂 信大

- ①スキー・スノーボード
- ②体力
- ③一日一日の作業が早く把握できるようにまた利用者の皆さんからの質問に答えられるように仕事を覚えていきます。

支援第二課 やまゆり

かや ひさお
賀谷 久男

- ①カーブ応援 ランニング
- ②歳を重ねるたび無理は控えています。
- ③利用者、スタッフの力になれるよう頑張ります。

支援第二課 なでしこ

すずき なおみ
鈴木 直美

- ①特にありませんが、最近では多肉植物を育てる事です。
- ②めったなことでは動じないと自分では思っています。
- ③利用者の方が和やかに過ごせるような支援を心がけたいと思います。

支援第二課 なでしこ

ひめの ふみよ
姫野 文代

- ①雑貨屋巡り
- ②よく笑う。
- ③先輩方の背中を目指して一生懸命頑張ります!!

支援第二課 なでしこ

かどわき なな
門脇 菜奈

- ①ダーツ、音楽を聴くこと
- ②誰にでも笑顔で優しく明るく接する事ができる。一生懸命
- ③高卒で社会の事や介護の仕事についてなにも分からず覚える事がたくさんありますが、安心して支援を頼られる職員になれるよう利用者様に満足してもらえるように一生懸命頑張ります。

支援第二課 なでしこ

みねわき みき
峰脇 美樹

- ①カメラ、寺、神社巡り、温泉
- ②穏やか、明るい、やさしい
- ③1日でも早く仕事になれ、チームの一員になりたいです。

支援第二課 なでしこ

うすは りえ
薄葉 理恵

- ①ドライブ・娘と買い物
- ②笑顔
- ③福祉の仕事は初めてですが、利用者さんとのコミュニケーションを大切に、仕事も一つひとつしっかり覚えて頑張りたいと思います。

支援第二課 やまゆり

まかべ みわ
真壁 美和

- ①バドミントン
- ②笑顔
- ③職員と利用者さんとのコミュニケーションを大事にします。

支援第一課

いざわ まきこ
伊澤真紀子

- ①カラオケ、写真
- ②優しい、マイペース
- ③笑顔を忘れず一生懸命頑張ります。

支援第一課

かなこぎ みく
鹿子木美来

- ①料理
- ②笑顔
- ③笑顔を忘れず、たくさんの方々との関わり、明るく楽しく1日1日を過ごしてもらえる様に頑張ります!!

支援第一課（第二貴峯館）

やまもと えみこ
山本恵三子

- ①旅行
- ②なし
- ③初々しさに欠けますが、気持ちを新たに頑張ります。よろしく願い致します。

支援第一課（第二貴峯館）

きくた こ
菊田とし子

- ①ドライブ
- ②相手の話をよく聞くこと
- ③利用者さんの気持ちに寄り添い安心、信頼される支援者でありたいと思います。

健康管理

こん みよし
近 美好

- ①ジョギング、旅（アジア、中東、アフリカがとくに好きです）
- ②人が好きで、人に関心を持って接します。
- ③利用者に安心してもらえるよう支援していきます。



平成30年6月現在の
理事・監事・評議員

祝 創立60周年

社会福祉法人 神奈川厚生協会

役員・評議員名簿

監事 2	監事 1	理事 7	理事 6	理事 5	理事 4	理事 3	理事 2	理事 1	常務理事	理事長	
s 38.09 (定数増 1) s 39.09 杉山憲三	s 33.02 金井利秋	(欠員)	s 52.01 田宮 一	s 52.01 藤井 茂	s 52.01 舟木正男	s 38.09 (定数増 2) 樋口宅三郎 s 39.11 山内政右衛門	s 38.09 盛 ぎよ子 s 39.11 五十嵐和子	s 33.02 太田貞市 s 37.04 西田共清	s 33.02 高木政信	s 33.02 ①梅崎英雄	
s 40.04 小林武雄	s 43.11 西田共清 s 47.11 前場勇次	s 51.11 梅崎英雄	s 52.01 (定数増 4)	s 52.01 梅崎英雄	s 52.01 河野倉之助 s 59.10 高木正一郎	s 43.11 綾野正好 s 43.11 宮澤志津以	s 43.11 当麻太輔	s 43.11 当麻太輔	s 45.11 (欠員)	s 45.11 ②高木政信	
s 53.11 露木留吉 s 59.12 杉田三郎	s 59.10 笹尾弘 s 63.03 笹尾英夫	s 52.02 志村良平 s 59.10 佐藤育徳	s 59.10 小川 猛	h02.10 逸見久雄	s 53.11 河野倉之助 s 59.10 高木正一郎	s 51.11 梅崎英雄	s 59.10 平田正雄 h02.10 今井房子	s 59.10 遠近教英	s 59.10 遠近教英	s 59.10 ③稲垣直太	
h12.10 三田昌也	h14.10 小澤正敏	h07.05 (定数減 2)	h17.09 落合文雄	h17.09 松本信輔	h13.05 小出 茂	h07.05 大木 勉	h12.10 永野 茂	h16.04 岩瀨壽郎	h10.10 上野昌良	h12.10 柏木恒夫	h12.10 ⑤大木勉
↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
h29.06 三田昌也	h29.06 小澤正敏	h29.04 美濃口容子	h29.10 夏井宏之	h29.06 松本信輔	h29.06 小出 茂	h29.06 三齋貴義	h29.06 金田和子	h29.06 山崎一雄	h26.10 山崎一雄	h20.10 清水典昭 (常務理事廃止)	h20.10 ⑦岩瀨壽郎
↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
h29.03 夏井宏之	h29.03 三田昌也	h29.03 小林 充	h07.05 中 淳二	h07.05 三田昌也	h07.05 大沢 隆	h07.05 小関寿一郎	h07.05 岡本豊子	h07.05 米倉五郎	h07.05 藤井茂	h07.05 舟木正男	h07.05 ⑥高木正一郎
↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
h29.10 竹内幸夫	h29.03 三田昌也	h29.03 小林 充	h17.09 窪田康博	h17.09 窪田康博	h12.10 落合文雄	h16.03 石津明彦	h18.10 宮代明信	h16.10 柳田好子	h24.10 山崎一雄	h24.10 廣田 督	h24.10 ⑧遠近教英
↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
h29.04 鈴木美智子	h22.10 山田欣也	h22.10 山田欣也	h22.10 鈴木美智子	h22.10 山田欣也	h26.10 今井 弘	h26.10 石原健次	h26.10 石原健次	h26.10 竹内幸夫	h26.10 眞 敏昭	h25.04 佐藤洋克	h28.02 望月 衛
↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
h29.04 鈴木美智子	h29.04 片倉章博	h29.04 落合文雄	h29.04 今井 弘	h29.04 石原健次	h29.04 山崎 亨	h29.04 眞 敏昭	h29.04 眞 敏昭	h29.09 山崎 亨	h29.04 眞 敏昭	h29.04 望月 衛	h29.04 望月 衛

(注) 内は評議員を兼務(平成7年5月～29年3月)

5月25日(金) ポピー見学

いい風、いい香りだね

咲き誇るポピーの花々

初夏の風からポピーたちの歌が聞こえる

ポコポコ日差しが気持ちいい

毎年毎年綺麗に咲いてるね

花紛症対策もハッチリ

いつ見ても素敵だねうん。いい天気

お花畑をハツクに、ハイチース♪

ポピー

インツクスのお花畑

みんなて記念撮影

6月12日(火) 創立60周年記念バイキング

おっと、竹内所長のステーキ屋です

今回のバイキングの主演ステーキです

お料理です

ちょっと残しちゃったけどお腹いっぱいになったわ

上手に焼きましたあ!

どれにしようかな、色々あって迷っちゃう

もう満腹く...

さあ始まりました。60周年記念バイキング

短期利用者さんも満足どう

毎日こういう食事だと嬉しいね

どれも食べたいなあ

7月5日(木) 七夕飾り

みんなの願い叶いますように...☆ミ

お願い事が叶いますように!

なんて書こうかな...

飾り付けも楽しみな☆

皆で協力して飾り付けました!!

みんなで飾り付け!

貴峯荘・湘南の丘合同で作製しました!!

写真で振り返る 貴峯荘の行事

4月7日(火) 農業高校お花見

お花見なんてスグだあ

綺麗だなあ

立派な桜だ

春、桜に想い馳せるとき

桜と記念撮影

5月13日(日) 陸上大会

ここで集中しなきゃ

負けないぞ

オリンピック選手になった気分

準備運動はしつかりしないとね

メダル貰えよ!

力いっぱい飛ばすぜ

5月8日(火) 餅つき大会

上手く力が入らないものね

あけないよ! これは俺の餅!

6月10日(日) 卓球大会

これが私たちの実力よ

スピンかけようかな

勝負は時に残酷な結果になるの

全員で気合を入れていくわ

卓球大会始まりました

ストレス発散になった...かもしれない

うまく搗けないや

息はピッタリ!

5月27日(日) yes 愛 Do

演目1ティンカーベル

演目2疾風乱舞

みんな嬉しいなあ

ステージ全容

いつも見てると、みんな上手に踊るよね

みなさん綺麗ですわ

僕は歌とか演劇とが見るのが好きなんだ

平塚市立金旭中学校PTA
第一貴峯館
元理事
税理士
NPO 法人ニッポンセールのセンター長
事務局長
伊藤 崇博様
永島 洋様
鈴木 康太様
上野 昌良様
大島 茂生様
小林 充様
厚生委員会様

ご好意に感謝いたします

※お名前の表記は順不同です。

書道サークルボランティア
ニッポンホールセール
山王総合株式会社
代表取締役
旭化成ホームズ株式会社
神奈川営業本部
西湘支店
静岡銀行 平塚支店
社会福祉法人至泉会
社会福祉法人清和会
支店長 高羅 真人様
支店長 佐々木 健二様
支店長 辻 隆造様
支店長 浅井 一志様
理事 竹口 真様
理事 葉山 静子様
理事 杉浦 真子様

平成 30 年 6 月 21 日、6 月 26 日の 2 日間で貴峯荘湘南の丘に 22 台の 3 モーターベッドを導入しました。平成 29 年度から 2 か年に渡りましたが、貴峯荘湘南の丘のすべてのベッドが 3 モーターベッドになりました。

なお、6 月 21 日には、利用者の褥瘡防止を図るため、自動寝返り支援ベッドも 1 台導入しました。



3モーターベッド



自動寝返り支援ベッド



貴峯荘湘南の丘 3モーターベッドの導入

神奈川県補助金の交付により防犯カメラ整備することができました。各施設の出入口に合計 6 台のカメラを設置し、事務所でモニターによる監視を行うことができ、不測の事態に対応できるようになりました。施設でも安全で安心した生活に大変有効なものと思います。

これからも防災と防犯に努めて参ります。ありがとうございました。



防犯カメラの整備

～お世話になっております 貴峯荘第2ワークピアです～ VOL.3

第2ワークピア

●トライアル

「第 2 ワークピア卒業です、皆さんお世話になりました。」とトライアルスタートした「Sさん」あれから 4 か月元気に頑張ってますよ～♪



平成 30 年 6 月、貴峯荘が法人創立 60 周年を迎えるとともに、貴峯荘第 2 ワークピアは施設開所してから 2 周年になりました。
オープン時に 1 名から始まった利用者数は、若い方々を中心に増えており今では登録者が 20 名を越え、だんだんとにぎやかになってきました。
それに伴い作業量の確保も大きな課題となっており、営業活動にも力を入れています、特に今年度は、施設外就労が可能受注先を確保することができ、日々数名の

利用者・職員が出張してクリーニング作業を行っています。
また、うれしいお知らせとして、就労継続支援 B 型から 1 名の利用者の方が第 2 ワークピア第 1 号として一般企業へトライアル雇用で就労することができました。現在は本採用に向け毎日頑張っています。
今後も貴峯荘第 2 ワークピアは、様々な障害のある方にその方に応じた就労の場を提供する事で、働きがい、生きがいが向上できるように努力してまいります。

●7月 セタのかざりつけ



「願いことは何を書いたの？」

●3月 避難・消火訓練



的をねらって消火訓練



みんな真剣な表情で説明を聞いています。



全員避難完了しました!!



火元です。

●法人創立60周年記念 昼食会



出来たぞぞぞぞぞ 準備万端



しっかり食べなさい



出来たぞぞぞぞぞ 準備万端



次 どれを食べようかな～



記念撮影しました。

資金収支計算書			
単位：千円			
勘定科目	予算額	決算額	差異
事業活動による収支			
収入			
就労支援事業収入	125,670	121,147	4,523
障害福祉サービス等事業収入	603,764	590,841	12,923
福利協会利息補助金収入	0	123	-123
経常経費寄付金収入	2,925	2,925	0
借入金利息補助金収入	310	381	-71
経常経費寄付金収入	1,941	1,073	868
その他の収入	19,059	10,290	8,769
事業活動収入計(1)	753,669	726,780	26,889
支出			
人件費支出	384,593	383,950	643
事業費支出	91,983	94,653	-2,670
事務費支出	86,952	74,800	12,152
就労支援事業支出	103,000	96,009	6,991
支払利息支出	5,580	6,670	-1,090
その他の支出	360	371	-11
事業活動支出計(2)	672,468	656,453	16,015
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	81,201	70,327	10,874
施設整備等による収支			
収入			
施設整備等補助金収入	28,186	28,186	0
固定資産売却収入	511	3,635	-3,124
その他の施設整備等による収入	359	0	359
施設整備等収入計(4)	29,056	31,821	-2,765
設備資金借入金元金償還支出	41,453	56,681	-15,228
固定資産取得支出	140,894	144,259	-3,365
固定資産除却・廃棄支出	1,971	1,970	1
ファイナンス・リース債務の返済支出他	2,781	2781	0
その他の施設整備等による支出	359	0	359
施設整備等支出計(5)	187,458	205,691	-18,233
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-158,402	-173,870	15,468
経常収支差額(7)=(3)+(6)	-77,201	-103,543	26,342
その他の活動による収支			
収入			
投資有価証券売却収入	100,000	100,000	0
積立資産取崩収入	24,992	24,310	682
拠点区分間長期借入金収入	71,000	0	71,000
サービス区分間長期借入金収入	10,000	0	10,000
事業区分間繰入金収入	7,367	0	7,367
拠点区分間繰入金収入	38,000	0	38,000
その他の活動による収入計(8)	251,359	124,310	127,049
支出			
積立資産支出	0	4,326	-4,326
拠点区分間長期貸付金支出	71,000	0	71,000
サービス区分間長期貸付金支出	10,000	0	10,000
事業区分間繰入金支出	7,367	0	7,367
拠点区分間繰入金支出	38,000	0	38,000
その他の活動による支出計(9)	126,367	4,326	122,041
その他活動資金収支差額(10)=(8)-(9)	124,992	119,984	5,008
予備費(11)	10,000	0	10,000
当期資金収支差額合計(12)=(3)+(6)+(10)-(11)	37,791	16,441	21,350
前期末支払資金残高(13)		208,043	
当期末支払資金残高(12)+(13)		224,484	

貸借対照表					
単位：千円					
資産の部	当年度末	前年度末	増	減	増
流動資産	524,522	530,733	-6,211		-19,778
現金預金	177,908	139,354	38,554		22,795
事業未収金他	111,634	107,979	3,655		-48,305
未収金	47,385	34,139	13,246		0
商品・製品	202	368	-166		-777
原材料	3,013	2,498	515		2,858
立替金他	184,122	246,137	-62,015		3,651
預託金	258	258	0		0
固定資産	2,727,482	2,804,877	-77,395		-58,411
基本財産	1,969,513	1,943,905	25,608		-56,681
現土地	617,234	614,292	2,942		-2,004
土地建物	1,351,279	1,328,613	22,666		274
建物基本財産特定預金	1,000	1,000	0		-78,189
その他の固定資産	757,969	860,972	-103,003		-664
構築物	36,392	29,060	7,332		-24,166
機械及び装置	83,758	78,470	5,288		-6,661
車両・器具備品他	32,547	28,324	4,223		26,074
投資有価証券	553,216	653,406	-100,190		-99,857
退職給付引当資産	43,903	43,629	274		0
その他の固定資産他	270	270	0		0
積立預金	7,883	27,813	-19,930		0
資産の部合計	3,252,004	3,335,610	-83,606		
負債の部					
流動負債	378,954	398,732	-19,778		
事業未払金	64,938	42,143	22,795		
その他の未払金	231,172	279,477	-48,305		
1年以内返済予定借入金	56,681	56,681	0		
1年以内返済予定リース債務	2,004	2,781	-777		
預り金他	3,927	1,069	2,858		
賞与引当金	20,232	16,581	3,651		
固定負債	858,306	916,717	-58,411		
設備資金借入金	809,606	866,287	-56,681		
リース債務	4,797	6,801	-2,004		
退職給与引当金・慰労金	43,903	43,629	274		
負債の部合計	1,237,260	1,315,449	-78,189		
基本金	73,336	74,000	-664		
国庫補助金等特別積立金	492,248	516,414	-24,166		
その他の積立金	746,043	752,704	-6,661		
次期繰越活動増減差額	703,117	677,043	26,074		
(うち当期活動増減差額)	-19,251	80,606	-99,857		
純資産の部合計	2,014,744	2,020,161	5,417		
負債及び純資産の部合計	3,252,004	3,335,610			

平成30年度 事業計画



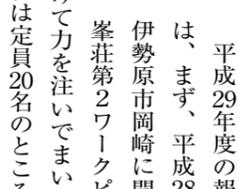
社会福祉法の改正により、法人と施設の運営に当たっては、「透明性の向上」「ガバナンスの強化」「公益的取り組みの推進」を柱とする制度改革に平成29年度は取り組んでまいりましたが、平成30年度は、その真価を問われる「2年目」を迎えるとともに、社会福祉法人神奈川県厚生協会が、法人設立から「60周年」の節目を迎える年度となります。このような状況を念頭に置いたうえで、平成30年度の事業計画を策定しました。

まずは、4月に開設する第二貴峯館の運営を軌道に乗せるため、第一貴峯館と連携し、着実な運営に努めることとす。また、今までグループホームの利用者への食事提供は、貴峯荘湘南の丘の4階の厨房で調理し、運んで提供してきました。しかし、平成30年4月に開設する第二貴峯館では、建物内で調理をするハード面の環境の整備、人員面の配慮も整えているところですので、グループホーム独自の献立、調理を行うことで家庭的な食事の提供を目指していきます。なお、第一

次に、「外部評価による課題等の改善について検討します」とあげています。平成29年度に、第三者評価を受審しております。その結果を受けて整理・検討等に努めてまいります。

そして、平成30年度は第二次中期行動計画の最終年次となることから、平成31年度を初年度とする5ヶ年間の第三次中期行動計画を策定します。第二次中期行動計画の振り返りや現状を踏まえつつ、中長期的な視点により第三次中期行動計画の策定に向けて取り組みます。

平成29年度 事業報告



平成29年度の報告として、まず、平成28年6月に伊勢原市岡崎に開設した貴峯荘第2ワークピアの安定した運営に向けて力を注いでまいりました。平成29年度当初は定員20名のところ13名の利用者でしたが、平成29年度末では6名増えて19名の方が通うようになりました。また、授産事業の収入では4千万円を超えるなど、着実に運営の安定化を図ってまいりました。

次に、グループホームである指定共同生活援助事業の第一貴峯館では、年度途中に在宅生活が困難となった方の受け入れをするため、11月に定員を9名から10名に変更して入居を受けました。また、第一貴峯館における共同スペースの男女共同利用を解消するべく、法人の所有地に女性専用の建物である第二貴峯館の建設を進め、平成30年4月の開設に向けて整備を行ってまいりました。年度末の3月23日、3月24日の2日間には内覧会を実施し、多くの方に見ていただくこともできました。

次に、近年、社会福祉法人が求められている地域における公益的な取り組みですが、当法人では、生活困窮者自立支援法に基づき生活困窮者就労訓練事業に取り組みました。平成29年3月に神奈川県から認定を受け当法人の就労継続支援B型の2事業所(貴峯荘ワークピア、貴峯荘第2ワークピア)で今年度開始した事業です。直ちに一般就労が困難な方に対して就労の機会(就労体験・就労訓練)

を提供するとともに、当法人が長年取り組んできた、障害者の就労支援のノウハウや経験を活かし、現在利用している障害者と一般就労が困難な訓練者が共に作業をする場を提供することで、双方に自立に向けた訓練の相乗効果を期待しています。平成29年度は、2名の相談を受け付け1名の訓練を実施しました。

次に、第三者評価を受審です。貴峯荘、貴峯荘湘南の丘、貴峯荘ワークピア、第一貴峯館の施設・事業所で第三者評価を受審しました。平成30年2月には利用者との個別面談によるアンケート調査、3月には施設・事業所ごとの訪問調査を受けました。なお、評価結果については、「社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会 神奈川福祉サービス第三者評価推進機構」のサイトで公表されております。

次に、防災防犯対策の強化です。防災対策については、職員数が少ない夜間帯の火災を想定した避難訓練の実施、火災感知器が火災を感知すると自動で消防署に通報する設備への変更、備蓄倉庫を災害に強いコンテナタイプを2台設置するなどの充実に努めました。また、施設や事業所の敷地の出入りが把握できるように、防犯カメラを6台設置し、防犯対策にも力を入れました。

このような取り組みを行い、法人経営・施設運営の「基本方針」と「重点目標」に基づき、利用者や地域の皆様に信頼される法人・施設を目指してまいります。

共同生活援助事業(グループホーム) 第二貴峯館 開設

平成30年4月1日スタート!女性専用 定員7名



落ち着いた外観。防音、断熱に優れた建物。



完全個室。冷暖房、洗面化粧台完備。



広々ゆったりリビング。

今年4月、自立訓練棟(駐車場)の跡地に、長年の懸案でありました女性専用のグループホーム「第二貴峯館」を開設しました。
この建設にあたり工事関係者の皆さま、隣接地の買収を快くお受けいただきました地主様、更には関係各機関の皆様、工事中騒音等ご迷惑をおかけしました地域住民の皆様、そして内覧会にお越し下さった皆様には、改めて感謝と御礼を申し上げます。
現在、第二貴峯館には6名の方が入



居され、元気に地域生活を楽しんでいきます。第一貴峯館から4名の方が転居され、その後新たに2名の入居者をお迎えいたしました。
この2名の入居者は、市内の事業所に一般就労をされており、将来の自立を目指し毎日頑張つて通勤をされています。
これからも第二貴峯館・第二貴峯館の男女14名の入居者が、日々を楽しみながら自立に向けて、或いはより豊かな地域生活が享受できるよう支援してまいります。



入居者歓迎会



食材購入・配食に環境にも優しい最先端エコカーを購入。



横浜日帰り旅行 (H30.6月)

ヨットの帆を
いただきました。



左から 夏井所長 NST 永島様 縫製班菊本職員

このたび、日本セルフセンター様を通じて NPO 法人ニッポンセイルトレーニング葉山 (NST) 様から 30 フィートのヨットで使用していた帆布を 6 艇分ご寄付いただきました。

NST 様は、日本のセーリングスポーツの普及、発展及び底辺拡大のための活動を行っており、葉山マリーナに 30 フィートクルーザーを 6 艇所有し、レースイベントやヨット教室などを開催しています。

縫製班では、今回いただいたヨットの帆布を利用して、バッグや鉢カバーなどの製品を企画しています。



試作品です!!

編集後記



今号は「創立 60 周年記念号」と題していつも以上のボリュームでお届けします。

今号の編集にあたり今までの 60 年の歩みなどを調べていると懐かしい写真や古い貴峯だよりなどが出てきたりして、つつい作業の手が止まってしまい遅々として編集作業が進まず色々ご迷惑をおかけしました。

また 2 ページからの祝辞のご寄稿を戴きました方々、利用者の皆様ありがとうございました。法人を取り巻く社会情勢や課題など多々ありますが、70 周年やそれ以上を目指して時代の要請に沿った施設運営を心掛けてまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。